

# JAOS BONNET DEFLECTOR Installation Instructions

Vehicle Application  
**MITSUBISHI DELICA D:5 19.02-**

このたびは JAOS ボンネットディフレクターをお買い上げいただきありがとうございます。  
本書はボンネットディフレクターを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間  
INSTALLATION TIME



約 1.5 時間  
1.5-hours

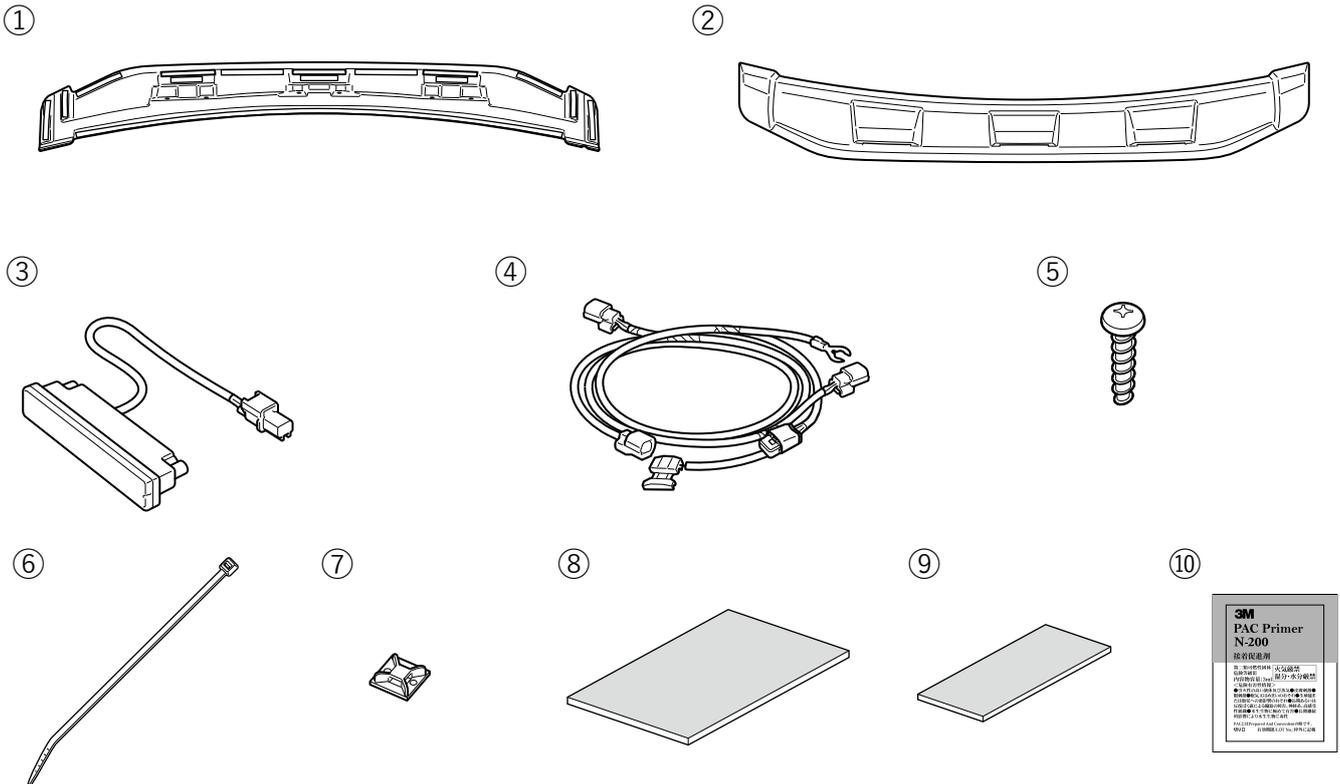
必要工具  
TOOL

プラスドライバー  
クリップクランプツール  
メガネレンチ (HEX 10)  
マスキングテープ、養生テープ  
ニッパー、はさみ、カッター

作業難度  
SKILL LEVEL

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| ① パーツ交換 / 取付 | Easy                 |
| ② 車体加工あり     | Moderately Easy      |
| ③ 専門知識が必要    | Moderately Difficult |
| ④ 分解整備       | Difficult            |

## 部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① ボンネットディフレクターインナー BONNET DEFLECTOR INNER	1	⑥ 結束バンド CABLE TIE	6
② ボンネットディフレクターアウター BONNET DEFLECTOR OUTER	1	⑦ マウントベース MOUNT BASE	2
③ LED ランプ LED LAMP	3	⑧ シートパッキン SEAT PACKING	3
④ ランプハーネス LAMP HARNESS	1	⑨ ハーネステープ HARNESS TAPE	7
⑤ タッピングスクリュー (M2.6 × 8) TAPPING SCREW	6	⑩ PAC プライマー PAC PRIMER	1

# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
  - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
  - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy)



## 塗装について

**!** **注意** 塗装前には必ず取付確認を行ってください。  
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンディング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

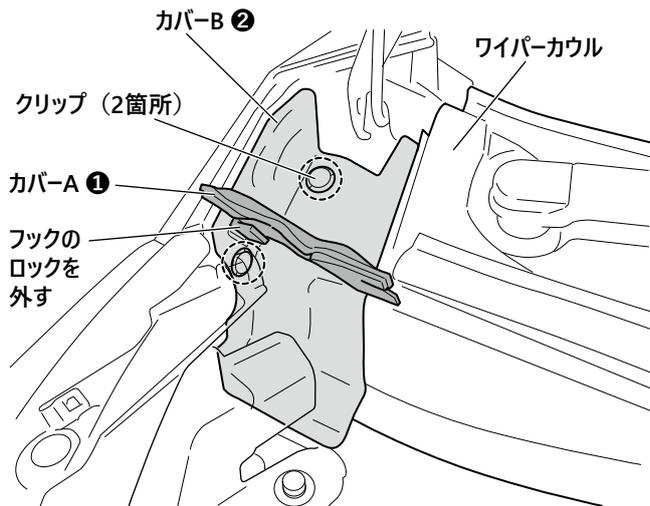
**!** **注意** 本製品を塗装する際は材質の特性上、高温焼付け塗装は行わないでください。  
常温または製品表面温度が 30 ~ 40°C 程度の低温焼付けを行ってください。  
ボンネットディフレクターアウター②を塗装してください。

## 取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

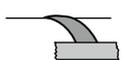
### 1. 純正部品の取り外し

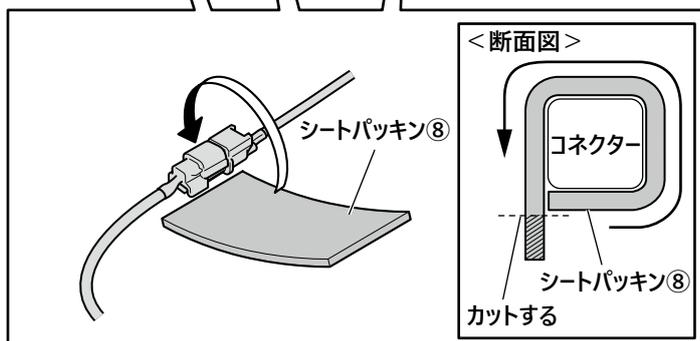
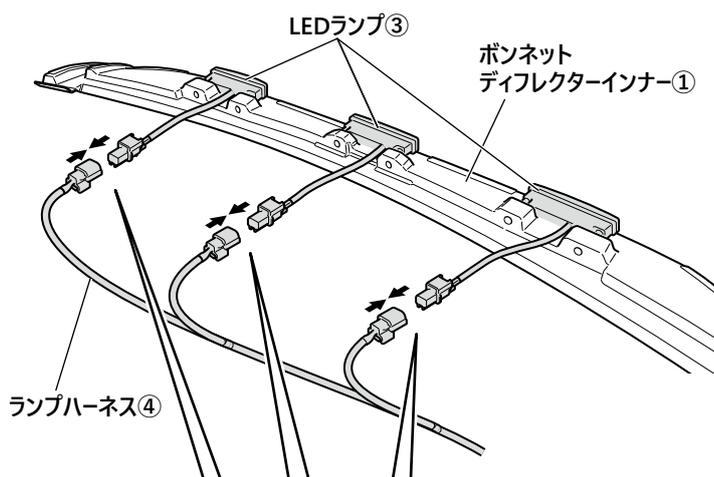
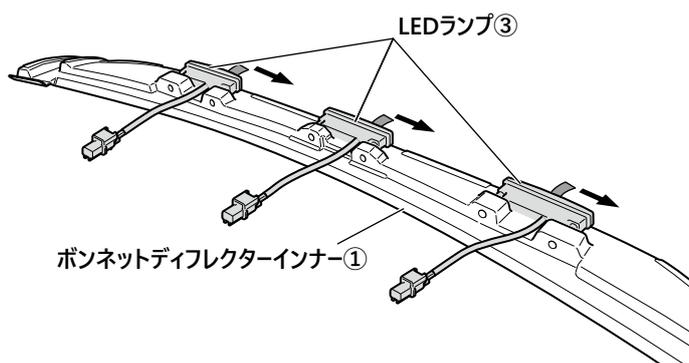
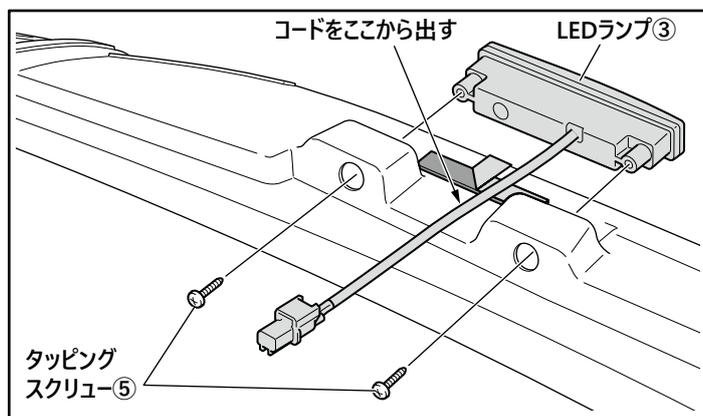
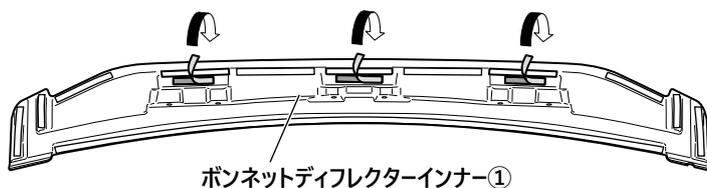
#### 運転席側ボンネットヒンジ部



- 図を参考にフックのロックを外し、カバー A を取り外します (①)。
  - クリップ 2 箇所を外し、カバー B を取り外します (②)。
- !** **アドバイス** 取り外した純正部品は紛失しないように保管してください。

## 2. ボンネットディフレクターの組み立て

 離型フィルムを一部はがし、  
表に折り返してマスキングテープで固定する



- ボンネットディフレクターインナー①の両面テープ離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

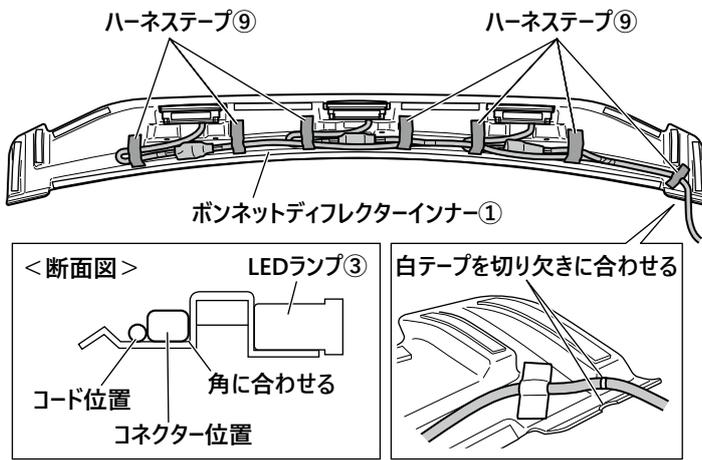
- ボンネットディフレクターインナー①に LED ランプ③をタッピングスクリュー (M2.6 × 8) ⑤で裏側から固定します。

**!** 注意 LED ランプ③は左図と同じ向きで取り付けてください。

- 離型フィルムを引き抜き、LED ランプ③を両面テープに圧着します。

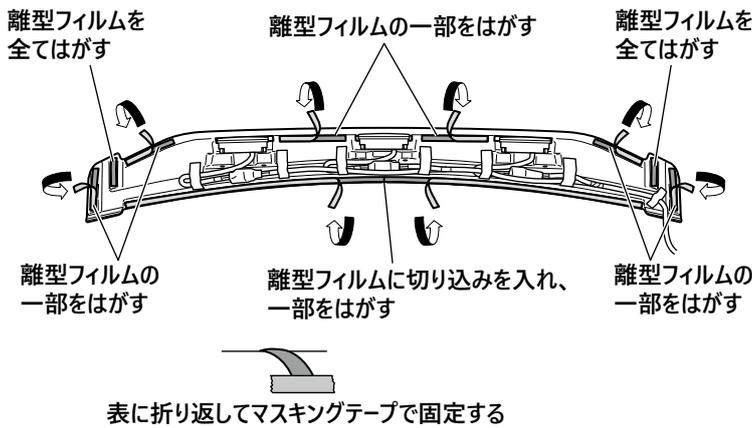
- LED ランプ③のコネクターとランプハーネス④のコネクターを接続します。
- コネクター部にシートパッキン⑧を巻き付け保護します (3箇所)。

**!** アドバイス シートパッキンは図の様に巻き付け、余り部分はカットしてください。

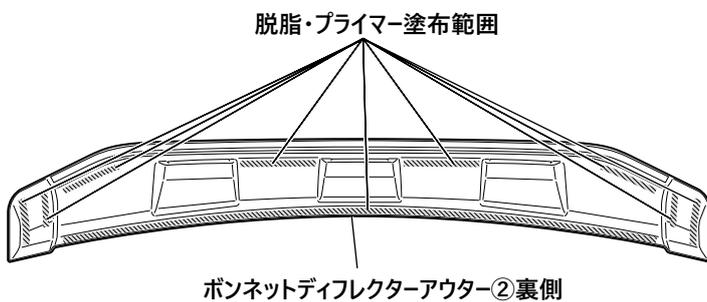


• LED ランプ③のハーネスとランプハーネス④をハーネスステップ⑨で固定します。

**!** 注意 コードとコネクターは必ず断面図と同じように配置してください。



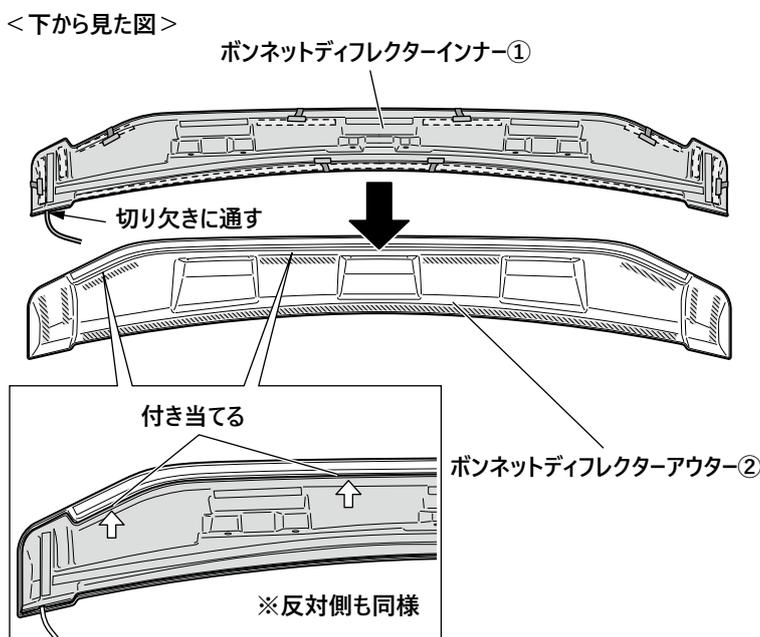
• 両面テープの離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。



• ボンネットディフレクターアウター②裏側の両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を脱脂し、PAC プライマー⑩を塗布します。

※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

**!** 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



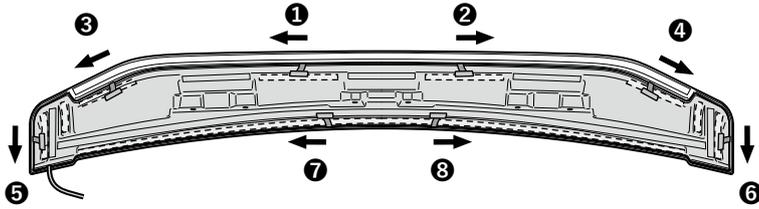
**3M**  
PAC Primer  
N-200  
脱脂促進剤

**両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)**

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

• ボンネットディフレクターアウター②にボンネットディフレクターインナー①を合わせます。

**!** 注意 付き当て位置がずれていると、ボンネットに装着する際うまく圧着できず、最悪の場合走行中に外れてしまう恐れがあります。



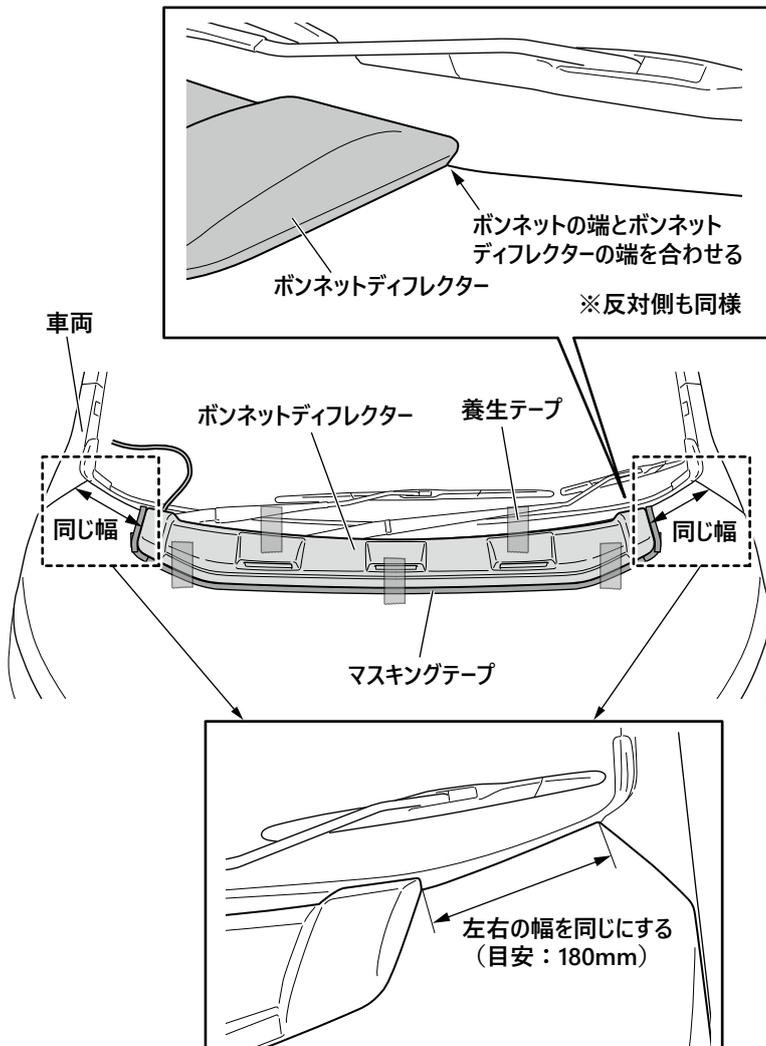
- 上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します。

**アドバイス** 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

**アドバイス** 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

**アドバイス** 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

### 3. ボンネットディフレクターの取り付け



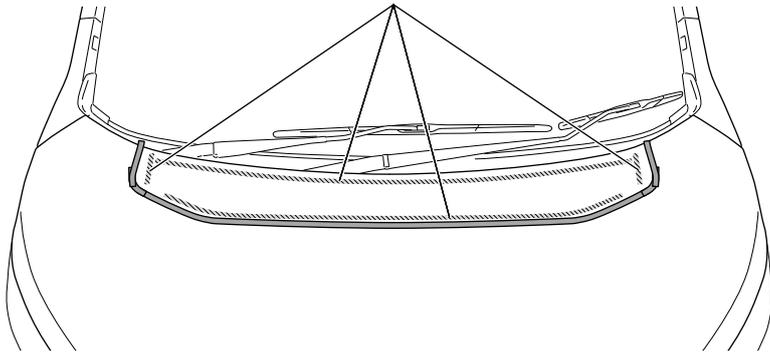
- ボンネットディフレクターをボンネットの後方側にあてがい、前後左右の位置を合わせて養生テープで固定します。

**アドバイス** 意匠面を必ず揃えてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。

- ボンネットディフレクターを取り外します。

脱脂・プライマー塗布範囲



- ボンネットの両面テープ貼り付け部（左図斜線部）を脱脂し、PAC プライマー⑩を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

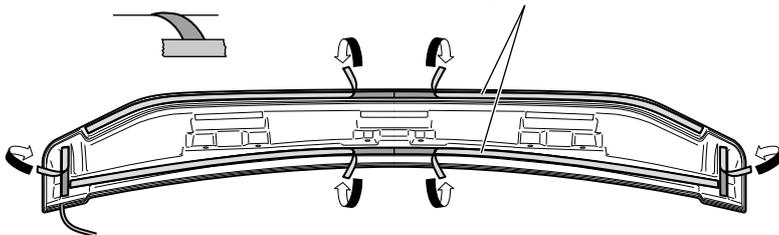
**3M PAC Primer N-200**  
技術注意書

**両面テープ接着剤促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)**

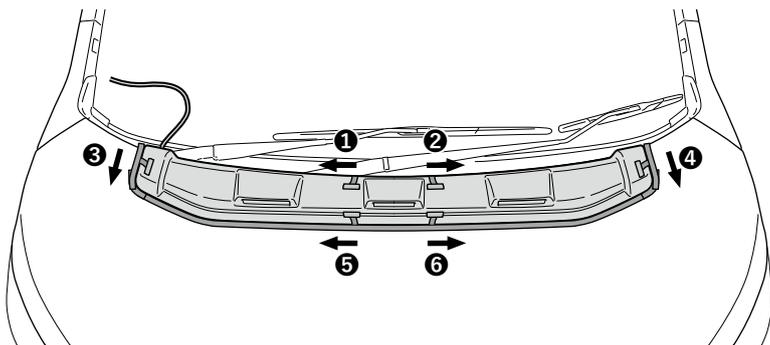
- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。（揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください）
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

表に折り返してマスキングテープで固定する

離型フィルムに切り込みを入れ、一部をはがす



- 両面テープの離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。



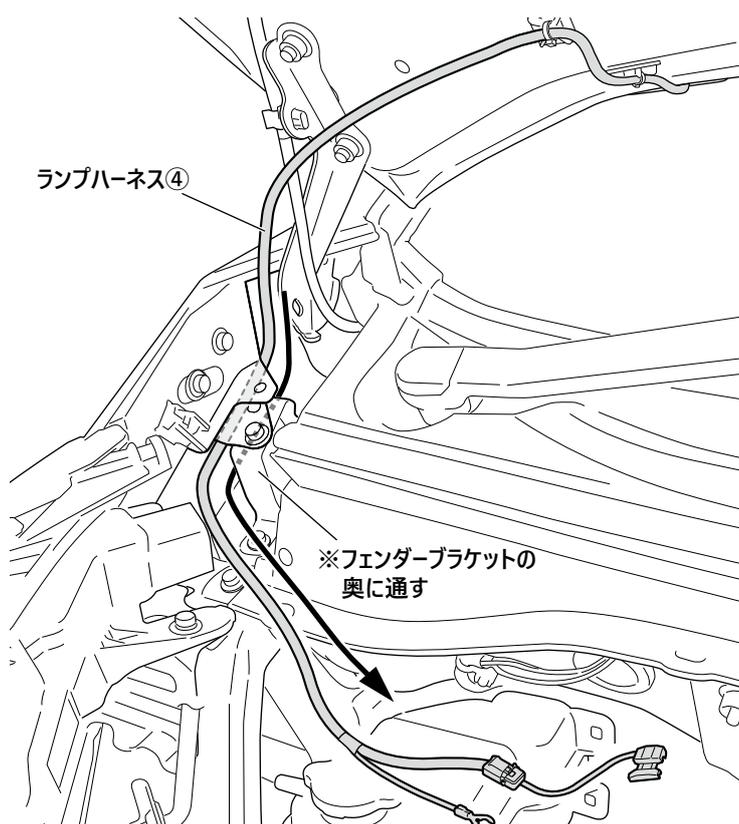
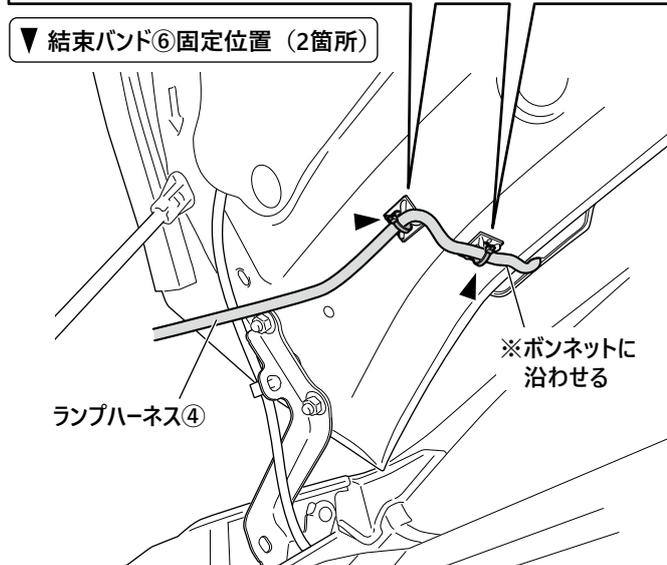
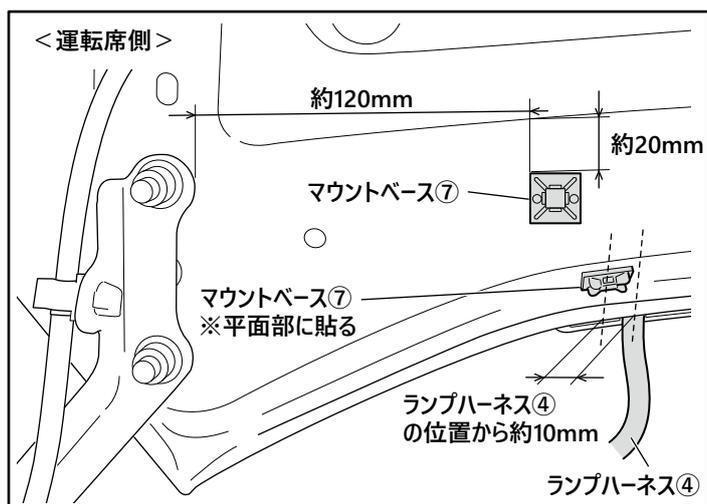
- マスキングテープに合わせてボンネットディフレクターを取り付けます。
- 前後左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します。
- 全てのマスキングテープを剥がします。

**アドバイス** 両面テープは気温が15℃以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

**アドバイス** 両面テープの圧着は49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>)以上で行ってください。

**アドバイス** 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

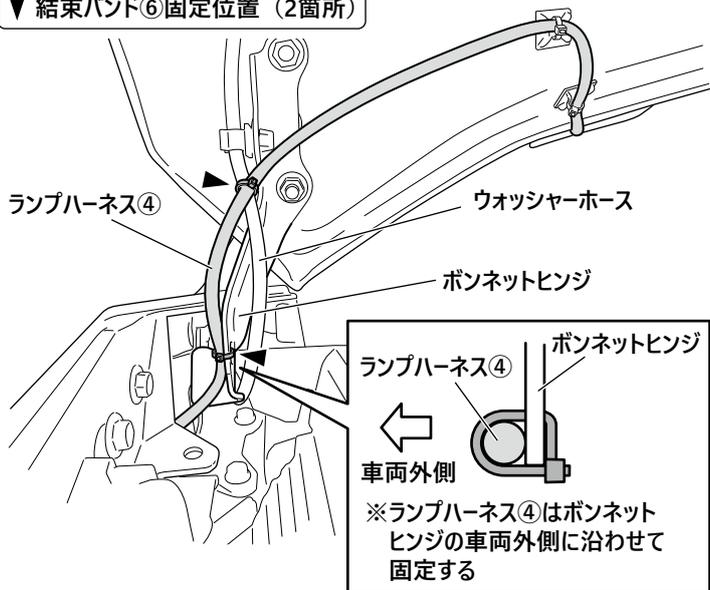
#### 4. ボンネット裏側のハーネス処理



- マウントベース⑦の貼り付け位置を脱脂・清掃し、ボンネット裏側の左図位置に貼り付けます。
  - 結束バンド⑥を使用してランプハーネス④をマウントベース⑦に固定します (2箇所)。
- 👉 **アドバイス** ランプハーネス④は、たるみが出ないように固定してください。

- ランプハーネス④をフェンダーブラケットの奥に通します。

▼ 結束バンド⑥固定位置 (2箇所)

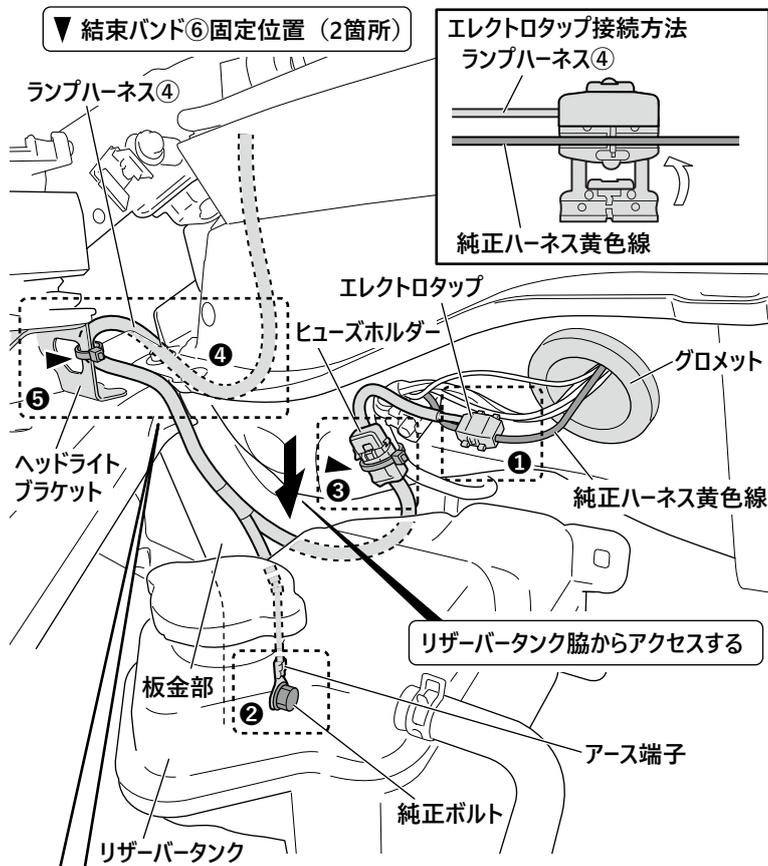


- 結束バンド⑥を使用してランプハーネス④をウォッシャーホースとボンネットヒンジの穴 2 箇所固定します。

👉 **アドバイス** ランプハーネス④は、たるみが出ないように固定してください。

👉 **アドバイス** ウォッシャーホースに固定する際は、結束バンド⑥を締めすぎないようにしてください。

▼ 結束バンド⑥固定位置 (2箇所)



- 純正ハーネスをワイパーカウル内に引き込んでいるグロメットの皮膜をめくり黄色線を引き出して、ランプハーネス④のエレクトロタップを接続します (①)。

- リザーバタンク外側 (左図矢印部) からアクセスし、車両板金部の純正ボルトにランプハーネス④のアース端子を取り付けます (②)。

- ランプハーネス④のヒューズホルダー部を車両ハーネスに結束バンド⑥を使用して1箇所を固定します (③)。

- ランプハーネス④の余りをフェンダー側に送り込みます (④)。

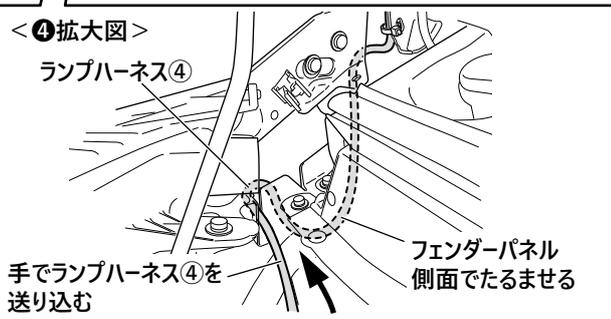
⚠ **注意** ランプハーネス④は、必ずフェンダー側に送り込み、たるませてください。ボンネットの開閉時の可動によりランプハーネス④が破損する恐れがあります。

- ランプハーネス④をヘッドライトブラケットに結束バンド⑥を使用して1箇所を固定します (⑤)。

👉 **アドバイス** ランプハーネス④は、ボンネットの開閉に支障がないように固定してください。作業後はボンネットを開閉し、異常がないことを確認してください。

- 取り外していた純正部品を元に戻します。

< ④拡大図 >



装着状態の確認

⚠ **注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。ボルト類の締め付け忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。